

A 氏邸訪問記(2018.10.24)

1. はじめに

前回の A 氏邸訪問は、本年 6 月で、その時の様子は [A 氏邸訪問記\(2017.6.13\)](#) で報告しています。今回は、PC オーディオを主に楽しんでおられます A 氏が興味を持たれた、UACU-700 を持参して訪問してきました。また、この機会を利用して、Y 氏、M 谷氏、ST 氏にもその効果を確認していただくことにしました。

2. A 氏邸のシステムの概要

A 氏邸のシステムは、前回の訪問記を参照していただくとして、前回以来、変更があったところは、入力ゲインが不足するというので、QUAD のプリアンプを加えていることです。



3. ST 氏車カーステレオでの試聴経過

A 氏邸の試聴に先立ち、途中、ピックアップしていただいた ST 氏の車中では、カーステレオでの USB アクライザーの適用効果を試聴しました。結論を先に言いますと、下記のケースについて効果を認めました。

- 1) iPod Classic からカーステレオへの USB 入力
- 2) Sony ウォークマン F886 から USB 入力を経由した nano iDSD からカーステレオへの AUX 入力

車種は 日産リーフの電気自動車で、搭載カーステレオは 富士通製ナビと 6 スピーカーシステムです。音源はいずれも CD からのリッピング WAV 音源です。

まず、1) の方ですが、通常の USB 接続 (写真左) から UACU-700 を介在 (写真右) させます。なお、ナビの画面には、音源情報 (写真下) が表示されます。



音源は女性ボーカルとモーツアルトのヴァイオリンソナタを聴きましたが、UACU-700の追加により、いずれもカーステレオの音質が向上し、声のニュアンスやバックの明瞭度がはっきりわかるようになり、楽器の質感も向上します。モーツアルトのヴァイオリンソナタは最初、カーステレオの音がおかしいのではないかと思いましたが、すぐにバロックヴァイオリンとフォルテピアノであることが分かりました。帰宅後、画面情報から検索するとヴァイオリンソナタ 547 であることが分かり、ナビ画面の表示と検索した CD のジャケット画像が一致しました。

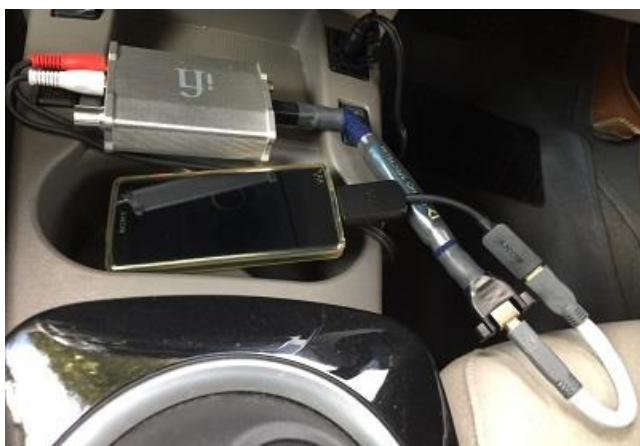
<https://www.hmv.co.jp/news/article/1408300006/>



UACU-700 を通すとピリオド楽器の味わいがきちんと出てくるようになり、最初

からこの状態であれば、カーステレオの音がおかしいといった印象は出なかったと思います。

2)でも同様に、nano iDSDの前にUACU-700を装着し、ウォークマンからチェロと女性ボーカルを再生しましたが、1)と同様の印象でした。ST氏とM谷氏は、女性ボーカルの方の効果が分かりやすいということでしたが、チェロの生演奏に慣れている耳には、こちらの方もUACU-700を装着した方が、よりリアリティが増すように感じました。



3. A氏邸のシステムの試聴経過

まずは、A氏PCによるMQA-CDからのリッピングWAVファイル音源の再生から始めました。



ブラームス：ピアノ協奏曲第2番
ヴィルヘルム・バックハウス
UCCD-40010



これがハイレゾ CD だ！
ジャズで聴き比べる体験サンプラー
CCU-40126/7

プリアンプの追加により、前回のゲイン不足の印象は払しょくされ、生き生きとした音になっています。とはいえものの、UACU-700 なしでは、バックハウスのブラームスのP協2番では少し音の粗さも感じられます。

ジャズの体験サンプラーのリッピングWAVから、イパネマの娘とモーニンを再生し

てみますと、クラシックを聴きなれた耳には少しうるさい感じが付きまといましたが、クラシックをあまり聴かれない Y 氏からはうるさいとは思わないが、イパネマの娘のボーカルが少しイメージと違うという感想がでました。

そこで、SWD-DA20 に UACU-700 を装着しますと、バックハウスのベーゼンドルファーとバックのウイーンフィルが、ずいぶんと改善されてきます。Y 氏からはイパネマの娘のボーカルのイメージが少し戻ったという感想でした。しかしながら、高域が強すぎるとの指摘もあり、チャンネルデバイダーのレベル調整しなおし、以後はこの条件で聴いていきました。

さらに、PC の内蔵ドライブからの MQA-CD の盤の再生でも UACU-700 の装着は、同じような傾向が見られました。また、DAC 側の A 氏の USB ケーブルから持参した USB リベラメンテに交換すると、さらにソフトな感じに変わりました。

ここで M 谷氏の希望で、仮想アースのテストが行われましたが、アースポイントをいくつか替えてみても効果はないということになりました。

次に、PC による ST 氏持参の CD ドライブからの CD 再生を行ってみました。ジャズのサンプル盤は通常 CD もセットになっていますので、最初にこれをかけてみましたところ、既に SWD-DA20 の方に UACU-700 が装着されていますので、この状態でも十分だという声があり、さらに CD ドライブと PC の間に UACU-700 を介在させるとその傾向が高まり、Y 氏は通常 CD でも先ほどの MQA-CD のリップング WAV より良いくらいだという感想です。さらに MQA-CD の同じ曲をかけますと、MQA-CD の当初のギスギスしたところが取れてイメージに合ってきたとの感想です。

UACU-700 をシリーズに追加していくと、ソフトな感触が向上し、ジャズを聴く人にとっては、“too sophisticated” になって、ネガティブな感想が出てくるのかと思っていましたが、そうでなかったのは予想外でした。



ここで、CD のリップングの効果を見てみたいということで、外付け CD ドライブの接続の UACU-700 の介在有無でリップングを行うことにしました。PC の WMP の動作がうまくいかず、結局 AudioGate がインストールされている別の PC に交換して、AudioGate の EXPORT 機能によりジャズのサンプラーMQA-CD から 2 曲ほど

を選んで WAV へのリッピングを行い、これらの再生を行ってみましたところ、UACU-700 の介在有無がリッピングした WAV ファイルの音質に反映されていることが分かりました。SWD-DA20 側の UACU-700 を外しても、WAV ファイルの音質がかなりのところ維持されていることも分かりました。

最後に、Y 氏が持参された iPad による iPad 内の女声ボーカルなどの音源の再生を Apple USB-3 カメラアダプター経由で行い、UACU-700 の有無で確認しましたところ、上記と同様の UACU-700 の効果が認められ、M 谷氏から iPad の音もなかなか良いではないかという声が上がりました。

5. まとめ

以上まとめると、下記のすべてのケースについて効果を認め、広範囲の応用が効くことが確認できました。

- 1) iPod からカーステレオへの USB 入力
- 2) Sony ウォークマンから USB 入力を経由した nano iDSD からカーステレオへの AUX 入力
- 3) PC からのリッピング WAV 音源再生と CD 再生における SWD-DA20 への USB 入力
- 4) USB 接続の外付け CD ドライブから PC による CD の読みこみ再生
- 5) USB 接続の外付け CD ドライブから PC による CD のリッピング
- 6) iPad から AppleUSB-3 カメラアダプター経由の SWD-DA20 への USB 入力

飛び入りのテーマも追加され、すこし遊びに走りすぎたところもあって、準備したクラシックの音源をじっくり A 氏に聴いていただくことはできませんでしたが、新たな応用範囲も発掘でき、UACU-700 の潜在能力の高さを知ることができました。ST 氏は、カーステレオへの適用と CD のリッピングに使用することに関心を寄せられ、M 谷氏は、DELA から DAC への USB 入力に使用することに関心を寄せられていました。また、各メンバーから、MQA-CD はデコード再生で聴いてみたいという声もありました。A 氏におかれましては、UACU-700 導入を考えておられるなら、聴きなれたクラシックの CD やその他のハイレゾ音源を楽しんでいただきたいと思っております。

以上

